

=平成28年度卒業式・修了式=

3月24日、鹿屋体育大学では、同大水野講堂において、平成28年度卒業式・修了式を行い、体育学部スポーツ総合課程144名、同武道課程53名、大学院体育学研究科修士課程17名、同博士後期課程1名に卒業証書及び学位記が授与されました。



スポーツ総合課程総代
村中みいなさん



武道課程総代
松下実歩さん



修士課程総代
村崎光さん



博士後期課程修了
竹中健太郎さん



答辞を述べる
秋山愛海さん



後輩からの祝福



編集・発行／
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬

平成28年度卒業式・修了式

学長告辞

学長 松下 雅雄



鹿屋体育大学体育学部卒業生および大学院体育学研究科修士課程の皆さん、本日ここに、卒業証書授与式および学位記授与式を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

卒業生および修了生の皆さんは、ご家族の方々をはじめとする、多くの関係者の皆様の慈愛あふれるご支援があったことを、改めて思い起こす必要があります。と同時に、国立大学法人鹿屋体育大学の教職員の皆様のご薫陶の大きさに對して、心からの謝意と敬意を表したいと思います。

さて、2011年にスポーツを通じて国民の心身の健全な発達、明るく豊かな国民生活の形成、そして、スポーツを通じて国際社会の調和ある発展に寄与するための基本的な法律として「スポーツ基本法」が制定されました。2015年にはスポーツに関する施策を総合的に推進していくためにスポーツ庁が誕生しました。それは、スポーツが人間や人間社会に対してさまざまな価値を持つからだと考えます。

スポーツの価値の1つ目は、スポーツを競技することにより、人間は身体的、精神的能力を開発、発展させ、また競い合うことによる追求の喜びや楽しさを楽しむことができることです。スポーツの競技が成立するには、①ルール、②競い合う相手、そして③審判の存在が必要となります。しかし、ただ存在するだけでは、ルールが参加者にとって公正なものである、自分と相手が真剣に取り組み、審判が公正にジャッジすることにより、心から楽しめるスポーツの競技になります。

2つ目は、適度な強度、頻度でスポーツ・運動することが、体力の維持・増進に役立つことです。若いときは、運動不足でもそれなりにからだを動かすことはできます。しかし、二十代を過ぎると、年齢とともに筋力や持久力は低下します。そして、からだを動かすことがしだいに億劫になり、家にこもりがちでは人との接触も無くなってしまうでしょう。

そして、3つ目は、スポーツ大会やスポーツイベントの開催により、地域が活性化することです。現在いろいろな地域でスポーツイベントが企画され、開催されています。ここ鹿児島県でもいぶき菜の花マラソン大会、鹿児島マラソン大会などが開催され、他県からも多くの参加者が集まり、にぎわっています。

このようなスポーツ競技大会では、参加する選手だけでなく、その大会を運営する人たちが、そして、その大会を治道等で応援する人たちが一体となつて地域が盛り上がり、大会の成功には「する、見る、支える」の3つの要素が必要となります。

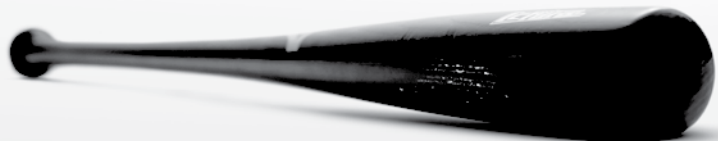
4年後の2020年には東京オリンピック・パラリンピックが、そしてここ鹿児島県では国民体育大会が開催されます。日本の代表選手、県の代表選手が活躍することが期待されますが、選手を支えるコーチスタッフたち、大会運営を支える人たち、そして大会を盛り上げる選手の活躍を促す応援者の存在が、これらスポーツ競技大会が成功します。スポーツの推進・振興には、施設設備など物的環境が必要です。また、それを準備・運営するための経費も必要でしょう。

しかしながら、最も重要なことは選手、指導者、応援者などの、人的要素だと考えます。本日、卒業および修了される皆さんは、この鹿屋体育大学でスポーツに関する専門的知識や専門的能力を修得されたことにより本学を卒業・修了するわけです。有償、無償にかかわらず、時代に即した倫理観を持って、スポーツ文化を広めるリーダーの役目を、国内外を問わず、今後、担っていただけることを切に希望します。

そして、青春時代をすごされたここ大隅の地を、鹿屋体育大学を第二のふるさとと思っていた、皆さんがいつまでも、何度でも来訪、来学されることをお待ちしております。

これからも、皆さんが心身ともに健康を維持され、社会のリーダーとして活躍されますことを教職員一同、心から祈っております。

最後になりましたが、本日、平成28年度の卒業証書授与式および学位記授与式を挙げるにあたり、ここにご来賓のご臨席を賜るとともに、保護者の皆様方のご参列をいただきまして、誠にありがとうございました。卒業および修了を祝う告辞といたします。



あなたと一緒に。
来る日も来る日も、練習に打ち込んできた。何度も何度も、困難な壁を打ち破ってきた。そんなあなたを、誰より一番近くで見続けてきたから。あなたがあんなに涙した理由も、あなたがあんなに笑顔をみせた理由も、わたしにはわかる。成功の陰に失敗は尽きない。それでも。明日は、きっと、できる。そうあなたが自分を信じてわたしを手にする限り、あなたと一緒に挑み続けたい。

平成28年度
学生表彰者、学生特別表彰者を決定

鹿屋体育大学では平成28年度学生表彰の選考を行い、学業の成果が特に優れていると認められた個人10名と、課外活動の成果が特に顕著であり、かつ、同大の課外活動の振興に功績があったと認められた競技成績優秀者のうち、全日本大会に顕著であり、かつ、同等において優秀な競技成績を収めた個人17名と2団体を学生表彰者として、課外活動の成果が特に顕著であり、かつ、同等において優秀な競技成績があったと認められた競技成績優秀者のうち、国際大会等に出場し優秀な競技成績を収めた個人3名を学生特別表彰者と

表彰式は、卒業生・修了生については3月24日の卒業・修了式で、在学生については平成29年4月5日の入学式で行われ

大の課外活動の振興に功
して決定しました。
ました。

ました。

◆学生表彰（学業成績優秀者）				
岩下	幸平	スポーツ総合課程	4	年
小林	愛実	〃	4	年
仲山	景	〃	4	年
村中	みいな	〃	4	年
伊豫谷	香南子	〃	4	年
關	優介	〃	4	年
福井	沙季	〃	4	年
山下	桃子	〃	4	年
松田	実歩	武道課程	4	年
石田	季楽	スポーツ総合課程	3	年

◆学生表彰（競技成績優秀者：個人）			
陸上競技部	盛山 鈴奈	スポーツ総合課程	4年
自転車競技部	江藤 里佳子	〃	4年
〃	徳田 優	〃	4年
〃	黒枝 咲哉	〃	3年
〃	堀 航輝	〃	3年
〃	山本 大喜	〃	3年

自転車競技部	富尾	大地	スポーツ総合課程	2年
〃	西島	叶子	〃	2年
〃	松本	憲斗	〃	2年
〃	橋本	優弥	〃	1年
カヌー部	明石	寛幸	〃	4年
〃	松田	裕介	〃	4年
〃	大野	健吾	〃	3年
〃	田中	香奈	〃	3年
〃	寺島	峻一郎	〃	3年
〃	仲宗根	脩真	〃	3年
〃	田原	瞭太	〃	1年

◆学生表彰（競技成績優秀者：団体）
女子バレーボール部、なぎなた部

◆学生特別表彰（競技成績優秀者：個人）

体操競技部	前野 風哉	スポーツ総合課程	2年
女子バレーボール部	秋山 愛海	〃	4年
〃	中山 恭佳	〃	2年

卒業・修了記念植樹を実施

3月24日、鹿屋体育大学では卒業・修了式に先立ち、平成28年度卒業・修了記念植樹が行われました。同大の教職員、関係者等が見守る中、体育官とともにサクラ（ソメイヨシノ）を植樹しました。



体育学部武道課程総代による植樹



植樹したサクラと記念に



学業成績優秀者の表彰



特別表彰の秋山さん

国際スポーツアカデミー セミナー
プログラム及びシンポジウムを開催

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催国として日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」プログラムの一環として鹿屋体育大学では、将来的なアジアでのオリンピック教育プログラムの開発と世界のスポーツ界で活躍できるグローバル人材を育成することを目的とした「鹿屋体育大学」の実践知の研究を促進する「スポーツパフォーマンスコース」を開講し、11ヶ国から13名が参加しました。期間中は、全て英語を使用し、国内外から招聘した講師陣や鹿屋体育大学教員による講義・演習が行われたほか、鹿屋市長表敬も行われました。

また、3月4日には、「スポーツパフォーマンス研究とトップコーチング」をテーマに、シンポジウムが実施されました。鹿屋体育大学の特徴を活かしたセミナー及びシンポジウムの実施により、オリンピックの普及と知的財産であるスポーツ科学の推進が期待されます。



講義の様子



シンポジウムの様子



閉講式

大型二種免許から 大型二輪免許まで 取得可能です





大型二種・普通二種・大型一種・中型一種・大型特殊
普通一種・大型二輪・普通二輪・AT限定解除・中型限定解除

鹿児島公安委員会指定

KANOA DRIVING SCHOOL 鹿屋自動車学校

送迎バスも
ご利用できます



入 校 日

毎週水曜日・土曜日

AM 8:30~9:00

PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL (0994) 43-4141

すべての消費者のために!!

MOVE
life water future
BE FIRST

鹿屋農業高校

寿自動車学校

R269

ドラッグイレブン

寿スポーツ

 農業機械
株式会社
三友木 商会

<http://www.mizuho.kubota.ne.jp>

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社 **レモンガス** かこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181



SOUTEN No.313

冠スポーツ奨学金受賞者一覧

課外活動団体名	対象者	大会名	種目名等	成績
陸上競技部	盛山 鈴奈	天皇賜盃第85回日本学生陸上競技対校選手権大会	女子10000m	1位
	青柳 唯	2016日本学生陸上競技個人選手権大会	女子棒高跳	2位
女子バレーボール部	団 体	第63回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会	女子	1位
体操競技部	杉野 史堯	第70回全日本学生体操競技選手権大会	あん馬	2位
剣道部	牧島 凜太郎	第64回全日本学生剣道選手権大会	個人	3位
自転車競技部	徳田 優	第32回全日本学生選手権個人ロードレース大会	男子181kmロードレース	1位
	尾大本 大憲	第55回全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会	男子チームロードタイムトライアル	1位
	西島 叶	第57回全日本学生選手権トラック自転車競技大会	女子スプリント	1位
	黒堀 咲哉	第85回全日本自転車競技選手権大会トラックレース	男子エリート チーム・スプリント	1位
	中井 彩子	文部科学大臣杯第72回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	女子3kmインディビジュアルハーフ・シュート	3位
	内橋 風羽	文部科学大臣杯第72回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	女子チームスプリント	2位
	徳安 本昇	文部科学大臣杯第72回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	男子タンデムスプリント	2位
	橋本 直大	文部科学大臣杯第72回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	男子チームパシュート	2位
カヌー部	仲宗根 脩裕	平成28年度日本カヌースプリント選手権大会	カナディアンペア 200m	1位
	大野 健吾	平成28年度日本カヌースプリント選手権大会	カナディアンペア 200m	3位
	明石 寛幸	平成28年度日本カヌースプリント選手権大会	カヤックペア 1000m	1位
	田原 瞭太郎	平成28年度日本カヌースプリント選手権大会	カヤックペア 1000m	2位
	田中 香奈	平成28年度日本カヌースプリント選手権大会	女子カヤックシングル 200m	2位
	日高 将希	第52回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアンシングル 200m	3位
	柴田 侑健	第52回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアンシングルリレー 500m×4	1位
なぎなた部	春山 さくら	第55回全日本学生なぎなた選手権大会	個人の部	3位
	北 希織	第55回全日本学生なぎなた選手権大会	演技の部	3位
	団 体	第55回全日本学生なぎなた選手権大会	団体の部	1位

特別スポーツ奨学金受賞者一覧

女子バレーボール部	秋山 愛海	2016東アジア地区女子選手権大会	女子	2位
	中山 恭佳	2016東アジア地区女子選手権大会	女子	2位
体操競技部	前野 風哉	チャレンジカップ カタール大会	鉄棒	1位



カヌー部



自転車競技部



なぎなた部



体操競技部



陸上競技部



女子バレーボール部

プロジェクト名	申請代表者
実技指導の総合力向上プロジェクト ースポーツ・インテグリティを求めてー	修士課程1年 木村 良輔
世界の棒高跳事情を体験するとともに、 トビタテ JAPAN への足がかりをつける ーオークランド工科大学への訪問ー	修士課程1年 青柳 唯



3月6日、採択された2件のプロジェクトの成果報告会が開催され、申請代表者の学生から各プロジェクトの成果や課題等について報告がありました。

鹿屋体育大学では、平成28年度より、学生の実現したい企画を募集し、その実現を支援することにより、学生の自主性、企画力を養うとともに、キャンパスライフの充実・活性化を図ることを目的に「鹿屋体育大学学生挑戦プロジェクト」を開始しました。

学生挑戦プロジェクト成果報告会を開催!

何か物足りない、何か決め手に欠く、そんな“あと一歩”をお手伝いします。

ヒューマン印刷に贈る
株式会社新生社印刷
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL <http://www.shinsei-p.co.jp>
E-mail kan@shinsei-p.co.jp

寿自動車学校
心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら
ご予約・お問い合わせ **TEL 0994-43-2627** E-mail: info@kotobuki-ds.jp
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

まっすぐに。正直に。
大湊酒造株式会社
〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話 (0994) 44-2190 FAX (0994) 40-0950
○未成年の飲酒は法律で禁じられています。
○健康の為、飲み過ぎに注意しましょう。
○妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
○飲酒運転は絶対にやめましょう。

鹿屋体育大学退職教員の紹介

平成29年3月31日付けで、鹿屋体育大学を退職された先生方をご紹介します。
永年にわたり、教育・研究へご尽力いただき、ありがとうございました。

所属／職名	氏 名
スポーツ・武道実践科学系／教授	田口 信教
スポーツ生命科学系／教授	竹島 伸生
スポーツ生命科学系／教授	安部 孝

鹿屋体育大学では、本年3月31日に定年退職された田口信教教授に、名誉教授の称号を授与しました。

名誉教授の称号は、同大の教授を退職し、教育上、学術上または大学運営上、特に功績のあった方に授与されます。

田口教授は現役時代に3回のオリンピック出場を果たし、1972年のミュンヘンオリンピックでは、100m平泳ぎにて世界新記録で金メダル、200m平泳ぎでは銅メダルを獲得しました。鹿屋体育大学の学生受け入れが始まった1984年に講師として着任され、その後1993年に教授となり、2003年には同大

田口信教教授に
名誉教授称号を授与

鹿屋体育大学では、本年3月31日に定年退職された田口信教教授に、名誉教授の称号を授与しました。

この研究会は、スポーツ及び工学の単科大学間における学際研究の実現を目的としたもので、便利な道具の開発などによって生活を豊かにしてきた工学と、スポーツ（運動）と生体機能の関わり合いを明らかにし人々の心身を豊かにしてきたスポーツ科学との出会いの

機会となっています。それらが寄り添うことで高年齢者の自立支援や自国開催のパラ・オリンピックに向けたアスリートの育成に繋がる装置やシステムの開発を期待し、鹿屋体育大学スポーツ生命科学系吉武康栄准教授がロボット工学やスポーツ科学の研究者に呼びかけ、鹿屋で2回目の開催となりました。

前回の出会いのパーティで、カッパル成立となった奈良先端科学技術大学院大学と鹿屋体育大学との学際研究の内容が、日本学術振興会主催

の「頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム」にめでたく採択される等、研究会の成果がでています。

今回は、奈良先端科学技術大学院大学の研究者より画像編集やロボット工学などの工学系の5題、鹿屋体育大学の研究者よりスポーツデモンストラーションを含めた4題の発表がありました。

また、2月15日には田口教授による最終講話が開催され、100名以上の聴講者を前に、「何に期待するか」をテーマに、自身の競技人生や、教員としての経験などを交えながら、専門分野である水泳にとどまらず、鹿屋体育大学の今後の発展について期待していることについて講義されました。

海洋スポーツセンター長、2004年には学長補佐、附属図書館長を歴任し、33年の間、同大の発展に貢献されました。

授与式では、松下雅雄学長から名誉教授称号の授与証書が手渡されました。

田口教授は現役時代に3回のオリンピック出場を果たし、1972年のミュンヘンオリンピックでは、100m平泳ぎにて世界新記録で金メダル、200m平泳ぎでは銅メダルを獲得しました。鹿屋体育大学の学生受け入れが始まった1984年に講師として着任され、その後1993年に教授となり、2003年には同大

の「頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム」にめでたく採択される等、研究会の成果がでています。

今回は、奈良先端科学技術大学院大学の研究者より画像編集やロボット工学などの工学系の5題、鹿屋体育大学の研究者よりスポーツデモンストラーションを含めた4題の発表がありました。



最終講話の様子



田口教授（前列真ん中）を囲んで



研究会の様子

についての講演が行われました。

闘いのスケジュール 5月

- 5日・平成29年度九州大学春季バレーボール女子リーグ戦（1部リーグ戦第2週）（～7 福岡/日本経済大学）
- ・平成29年度九州大学春季バレーボール男子リーグ戦（1部リーグ戦第2週）（～7 福岡/西日本工業大学）
- 12日・第87回九州学生陸上競技対校選手権大会（～14 長崎/県立総合運動公園陸上競技場）
- ・第67回西日本学生体操選手権大会（体操競技の部）（～14 和歌山/県立体育館）
- 18日・ジャパンオープン2017（～21 東京/東京辰巳国際水泳場）
- ・平成29年度九州大学春季バレーボール女子リーグ戦（1部リーグ戦本大会）（～21 佐賀/市村記念体育館）
- 25日・平成29年度九州大学春季バレーボール男子リーグ戦（1部リーグ戦本大会）（～28 長崎/佐世保市）
- 27日・第62回西日本学生剣道大会
- ・第32回西日本女子学生剣道大会（～28 福岡/福岡市民体育館）
- ・第56回全日本学生選手権 チーム・ロード・タイムトライアル大会（埼玉/加須市・羽生市利根川河川敷）

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年4月に発足しました。年会費（寄付金）は一口企業三万円、個人一万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費（寄付金）につきましては（寄付金は税法上の優遇措置があり、二万円を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合、は、次の金融機関へお願いいたします。

・鹿児島銀行鹿屋支店（普）九三二〇六七

・鹿児島興業信用組合西原支店（普）三五八二一一

・鹿児島相互信用金庫西原支店（普）〇〇四三八〇

△口座名義△公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団理事長 風呂井敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

汲取の御注文
浄化槽の管理

株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

《一般》

カイコー(株) 様 (三万円)

《保護者》

長野県 慶本 承一様 (二万円)

長崎県 青山 信之様 (二万円)

授業料の納付について

平成29年度前期分授業料は、下記のとおり銀行口座引落を行いますので、よろしく願いいたします。

1. 銀行口座引落日：4月27日（木）
※新入生は、5月29日（月）
前日までに引落口座へ入金してください。
2. 授業料（半期分）：267,900円
3. 問い合わせ先 鹿屋体育大学 財務課出納係
TEL 0994-46-4840

学内行事5月

- 1日 競技力向上月間（～31日）
- 21日 大学説明会（東京サテライトキャンパス）
- 31日 卒業研究の概要（プロポーザル）提出締切（4年次）